



アジ研冬の三種の神器。手洗い用消毒液・体温計・マスクは冬場のアジ研には欠かせないアイテムです。

あじけん通信

2012 December
VOL.60

株式会社ティビィシー国際外語学院
企画・編集 澁谷 健司

12月に入り、寒さが日に日に厳しさを増してきています。空気もとても乾燥しており、この時期に来日したインドネシア・フィリピン・タイ・ベトナムといった東南アジアからの実習生の皆さんには、この乾燥した空気に慣れるのも一苦労のようです。今月からは「うがい」「てあらい」「かんき」をキーワードにした冬場の風邪対策も始まり、咳が出る実習生には、常備している風邪マスクを渡し、マスクを着用して授業を受けてもらうことで、ウィルスの拡散を防ぐようにしています。このところマスクを着用している実習生が数名ですが見かけられるようになってきました。毎度のことですが「健康あっての日本語学習」。これから寒さは更に厳しくなってくるので、実習生の皆さんの健康管理には十分配慮していきたいと思ひます。

あじけんスコープ Vol.5 ~ 住民登録に密着 ~



今年7月9日から始まった新しい在留管理制度により、実習生のみなさんはアジ研での日本語講習中に、小山市役所で住民登録をすることになりました。そこで、今回のあじけんスコープは、実習生の皆さんに同行取材。窓口での申請は本人が日本語で行わなければならないので、皆とても緊張していましたが、思ったよりもスムーズに進み、手続き終了後は、皆ホッと笑顔が漏れていました。



まずは住民登録。ドキドキ・・・



20歳以上の実習生は、続いて国民年金の加入手続き



手続き無事完了！小山市役所前で記念撮影！

今月の実習生



今月の実習生は、中国からの実習生、代宏岩さんです。彼の趣味は書道で、左の写真の作品は、代さんが日本語クラスを担当した講師の先生にプレゼントするために書いたものです。本人は「へたです、へたです」と言っていますが、ご覧の腕前！ちなみに半紙・筆・墨は全て日本で購入したとても安価なものだそうです。

私の趣味は書道です。まだまだ下手ですが、熱心に日本語を教えてくれた松本先生にプレゼントするために書きました。中国の有名な詩で、春の詩です。明るく元気一杯に教えてくれた松本先生にぴったりと思ひこの詩を選びました。松本先生、本当に有難うございました。心から感謝しています。

あじけん流日本語授業

～ 会話テストのデータから見える国別の実習生の会話力 ～

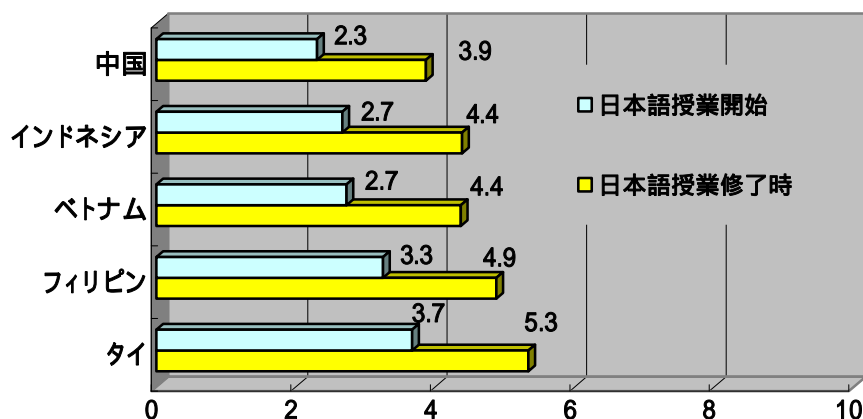
今月の「あじけん流日本語授業」は、前回紹介した会話テストのデータを実習生の出身国別にまとめた結果をご紹介します。今回は、特に E レベル（基本的な指示や質問であっても、自然な速度の日本語で話しかけられると応じることが出来ないとされるレベル）のデータを中心に見ていきたいと思います。

まずは、日本語授業開始時の会話テストで E レベルの判定を受ける実習生の割合を国別に見てみると、中国人実習生 87%・インドネシア人実習生 71%・ベトナム人実習生は 66%・フィリピン人実習生 41%・タイ人実習生 0%（E レベルの実習生なし）となっており、出身国によって大きなバラつきがある結果となりました。この E レベルの判定を受けた実習生を D レベル（基本的な指示や質問であれば、自然な速度の日本語で問いかけてもスムーズに応じることが出来るレベル）以上の会話力に引き上げることが、本校の日本語講習の大きな目標になっているのわけですが、この「E レベル克服率」は全体的には非常に高いのですが、国別に見てみると、中国人実習生 60%・インドネシア人実習生 82%・ベトナム人実習生 72%・フィリピン人実習生 94%となっており、こちらも国ごとに随分バラつきがある結果となりました。

これらのデータを参考に、本校では今後とも全ての実習生の皆さんが、円滑な技能実習を行なうために最低限必要だと思われる「D レベル以上」の会話力を身に付けられることを目標に、実践的な日本語コミュニケーション能力の育成に取り組んでいきたいと思いますので、来年も本校の日本語教育に対するご理解・ご指導をどうぞよろしくお願いいたします。

なお、参考までに実習生の皆さんの日本語授業開始時・修了時の会話テストの結果（A～E の 5 段階評価）を点数（10 点満点）に換算し、出身国別に比較したデータもご紹介いたしました。実習生の皆さんの会話力の傾向を把握する一助となれば幸いです。

会話テスト国別データ一覧



講師との会話練習で盛り上がる実習生の皆さん

全てのデータは昨年（2011年）のテスト結果を基に算出されています。また、来日前の日本語学習期間が1年半～2年間と長いホテル実習生のデータは基礎データに含んでおりません。